

2021年度 地域包括ケア対応歯科衛生士養成事業 研修会のお知らせ

「地域包括ケアシステム」が進展している昨今、医療・介護等の多職種と連携しながら、口腔健康管理をマネジメントできる歯科衛生士が求められています。各地域における需要に対応することが、私たちの専門性を発揮ことにもつながるため、それには在宅診療に関する知識を持つことが必要であるといえます。本研修は、在宅歯科診療で遭遇する疾患や対応方法の基礎知識を学び、実践に活かすことを目的としています。これから在宅歯科診療に関わろうと思っている方、すでに在宅歯科診療に関わっている方も、会員・非会員問わず、多くの参加をお待ちしています。

**【口腔健康管理研修会】 (定員になり次第締め切り)**

① 8月8日(日) 10:00~15:00 **定員 70名**

**【第1回基礎研修】(10:00~12:00)：在宅認知症患者の基礎知識**

講師：大堀ひとみ先生（認知症看護認定看護師/公立西知多総合病院 患者サポートセンター）

内容/自宅で過ごす認知症患者の基礎知識・進行に合わせた患者本人とその家族への対応方法

**【第2回基礎研修】(13:00~15:00)：在宅嚥下障害患者の栄養管理**

講師：馬場正美先生（在宅訪問管理栄養士/医療法人 財団善常会 善常会リハビリテーション病院 栄養管理部）

内容/嚥下障害患者に対する在宅での栄養管理の基礎（嚥下機能に適応する食形態や補助食品の選択を含む）

② 9月5日(日) 10:00~15:00 **定員 70名**

**【第1回実践研修】(10:00~12:00)：脳血管・神経変性疾患患者のアセスメント**

講師：渡邊理沙先生（愛知県歯科衛生士会） 内容/脳血管・神経変性疾患患者をアセスメントする際のポイント

**【第2回実践研修】(13:00~15:00)：がん/認知症**

講師：長縄弥生先生（愛知県歯科衛生士会） 内容/歯科衛生士が行う終末期医療が必要とされている患者へのケア

講師：永田千里先生（愛知県歯科衛生士会） 内容/在宅認知症患者のアセスメント方法やそのポイント

③ 11月14日(日) 10:00~15:00 **定員 40名**

**【第3回基礎研修】(10:00~12:00)：サービス担当者会議と地域ケア会議の違い**

講師：磯村直美先生（ケアマネジャー/小林記念病院 在宅介護センター）

内容/ケアマネジャーの役割とそれぞれの会議の特徴を理解する

**【第3回実践研修】(13:00~15:00)：サービス担当者プレ会議・地域ケアプレ会議**

(公社)愛知県歯科衛生士会 高齢者医療福祉委員会

内容/多職種によるプレ会議を実施し、多職種連携とそれぞれの会議の目的を学ぶ

**【訪問診療・介護施設見学実習】** 歯科衛生士が行う多職種連携の実際について見学実習を行う

見学実習資格① 2019・2020・2021年度の地域包括ケア対応歯科衛生士養成事業研修会において指定する研修を複数受講しているもの（摂食嚥下関連、地域ケア会議関連、周術期口腔管理関連、糖尿病管理関連、医療的ケア児関連、認知症関連）

② 歯科衛生士賠償責任保険に加入していること [実習先：在宅診療を実施している歯科医院]

見学日時等の詳細については10月頃HPで案内を予定しています。併せて受講者へメールで案内を送信します

※すべての研修はオンライン配信になります。内容に一部変更がある場合があります。ご了承ください。

**申込み方法について**

会員・非会員ともに無料

愛知県歯科衛生士会ホームページ〈研修会のご案内〉よりお申込み下さい。 <http://aichi-shika.com/seminar/>

6/5から【HP】にて受付を開始します。(FAX申込みはありません) ※最終締切りは研修会1週間前まで。

\* 受講方法の詳細は研修会5日前までに受講される方へメールで送信します。

本研修に関するお問い合わせは、件名に研修日時を明記し adhaadha8020@gmail.com へお願いします。